

回覧				
----	--	--	--	--

【会場受講のみ】

好評再演 **外国籍ファンド・投信の
法務・税務の基本、全体像の把握**

講師 **内海英博** 氏

T M I 総合法律事務所
パートナー 弁護士
NY州弁護士・公認会計士・米国公認会計士

日時 2023年3月13日(月) 午前9時30分~12時30分

金融商品取引法等の諸規制及び最新の税制改正を踏まえて、外国籍ファンドにおける法務上・税務上の留意点を分かりやすく解説し、全体像を把握していただく。世界各国のファンド規制を踏まえ、海外でファンド関連ビジネスを展開するうえで有用なものとする。税務面では、日本の投資運用会社がPE(恒久的施設)に該当するか、最近の判例を踏まえて海外LPS等や信託がパススルー課税となるか、ファンドがタックスヘイブン課税を受けるか、源泉徴収の要否等の論点につき、適切な税務調査対応法とともに解説する。また、ファンドがらみの紛争が起きた場合の解決手段、ファンド向け融資における留意点、外国籍ファンドへの minority 出資・日本株運用受託におけるポイントについても概説する。質疑応答の時間をできるだけ設け、個別の質問にも対応できるようにする。

1. 外国籍ファンドについて
 - (1) 日本法におけるファンドの分類
 - (2) 各種の外国籍ファンド
 - ①ケイマン諸島 ②ルクセンブルグ
 - ③シンガポール等
 - (3) UCITS IVの特色
 - (4) UCITS IVからUCITS Vへ
 - (5) 近時の傾向
2. 外国籍ファンドの組成における諸論点
 - (1) 一人投信 (2) 委託者指図型
 - (3) 「特定資産」
3. 外国籍ファンドの募集
 - (1) 公募と私募
 - (2) 適格機関投資家私募
 - (3) 少人数私募
 - (4) 集団投資スキームの私募要件
 - (5) 海外既発行証券の持込み
 - (6) 公募
4. 外国籍ファンドの募集における諸論点
 - (1) 投資運用業
 - (2) 自己募集と自己運用
 - (3) 投信法上の届出
5. ヘッジファンドとファンド・オブ・ファンズ
 - (1) ヘッジファンド
 - (2) リパッケージング
 - (3) ファンド・オブ・ファンズ(FoF)
6. 匿名組合を通じた外国籍ファンドへの投資
 - (1) 法務面
 - (2) 税務面
7. 外国籍ファンド課税の概略
 - (1) 税務上の信託の位置づけ
 - (2) 集団投資信託となる外国投資信託
 - (3) 法人課税信託となる外国の信託
 - (4) 受益者等課税信託
8. 外国籍ファンドとPE
 - (1) 独立代理人の要件
 - (2) 国内の投資運用業者が独立代理人に該当するか
9. タックス・ヘイブン税制/最近の判例を踏まえた海外LPS等のパススルー性
10. ファンド・オブ・ファンズの税制
11. 株式投資信託の換金
12. 最近のファンド関連税制改正概略
 - (1) 組合員に係るPE判定
 - (2) 組合員に係る株式譲渡益対応
13. 当局の税務調査への対応法
14. ファンド関連紛争が起きた場合の対処法
15. ファンド向け融資における留意点
16. 外国籍ファンドへの minority 出資・日本株運用受託におけるポイント(ボルカールールなど)

【講師紹介】88年東大法学部、00年ハーバード大ロースクール卒業。早大大学院法学研究科非常勤講師、元国税庁税務大学校講師。弁護士・NY州弁護士・公認会計士・米国公認会計士。ファンド関連、税務、国際争訟等が主な専門分野。数多くの投資信託・ファンドに助言をした経験を持つ。外国籍ファンドへの出資にあたっての英文契約書/意見書の交渉・作成、ファンドから日本株運用の再委託を受ける際の英文契約書の交渉・作成、ボルカールールなど海外金融規制対応、集団投資信託性・PE・タックスヘイブン税制・源泉徴収に関する税務意見書・税務調査・紛争対応、世界各国のファンド規制のアドバイス等を得意とする。著作は「具体的事例に基づく税務調査・不服申立て・税務訴訟における論点整理」(2012大蔵財務協会 国税速報連載)、「当局を納得させる証拠資料の作成・説明とは?税務調査のトラブル予防と争訟対応のポイント」(旬刊経理情報 No.1249 2010年6月1日号)他多数。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

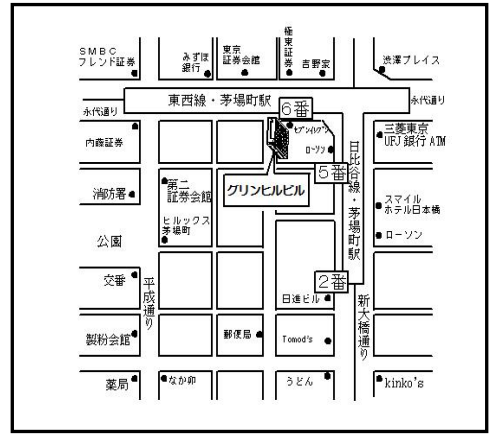


開催日

2023年3月13日(月)
9:30 ~ 12:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分
(開場は開演の30分前です。)



参加費

1名につき35,300円
(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいたお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および経営調査研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)
ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行 本店 1642356 三井住友銀行 本店営業部 7397637
三菱UFJ信託銀行 本店 2818151 みずほ銀行 東京営業部 1427715
三井住友信託銀行 本店営業部 2993982 りそな銀行 東京営業部 1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

切らずにこのままお送り下さい

外国籍ファンド・投信の
法務・税務の基本、全体像の把握

3 / 13

参加申込書

FAX 03-5695-8005

2023年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
弊社からのお知らせ、メルマガの送信 <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用	書類送付先	ご担当者	部課名	
	(同上の場合記入不要)	TEL	FAX	

*セミナーコード 0461 (Law-k230461)
お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。